

Case Study ユーザー事例

[印刷業]

福博印刷株式会社

QND Plus

MacintoshとWindowsの混在環境における一元管理を実現

企業品質を向上させる IT資産管理

福博印刷株式会社は、佐賀県に本社、東京・福岡に支店を構える従業員数200人以上の中堅企業だ。同社では多様化する顧客ニーズに臨機応変に応え、半世紀以上にわたり事業活動を行ってきた。顧客志向の取り組みは、市場ニーズをいち早くとらえ、チラシやカタログ、ポスターといった商業印刷を中心に、サイン制作や、映像編集、Webサイト運営といった多方面にわたるサービス提供を行っている。



SPパートナー
福博印刷株式会社

<http://www.ding.co.jp>

[印刷業]

福博印刷株式会社

MacintoshとWindowsの混在環境における一元管理を実現

企業品質を向上させる IT資産管理

信頼される企業として コンプライアンスを大きな柱に

同社では、「コンプライアンス(法令遵守)」の対応を大きな柱とし、2001年12月に、環境マネジメントシステム(ISO14001)を認証取得し、2005年5月には、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)認証取得、8月にはプライバシーマーク付与認定を受けるなど、このような真摯な取り組み姿勢は業界を問わず注目されている。



代表取締役社長
原 健三氏

「企業は信用される存在でなければいけません。そういった意味からもコンプライアンスへの対応は必須であると考えています。そのための仕組みや環境、運用、チェック体制の構築が何よりも重要です。」と語るの、代表取締役社長の原 健三氏。

同社ではコンプライアンスの対応の1つとして、IT資産管理に力を入れている。具体的には、ソフトウェアの違法コピー防止やライセンス数、バージョンの管理、クライアントPCの台数や使用場所の把握と管理、ハードウェア・ソフトウェアの購入窓口などIT資産全般に関わる一元管理である。



管理本部
経営企画グループ
課長代理
生方 一成氏

IT資産管理を行うことで、企業品質の向上に貢献できるというのが狙いだ。

手作業の棚卸しにおける 膨大な工数と低い信憑性



管理本部
経営企画グループ
大石 栄二氏

IT資産管理の第一歩として、社内にあるクライアントPCとソフトウェアの棚卸しを行った。福博印刷株式会社では、さまざまな部門で約170台のクライアントPCを導入しており、OSはMacintoshとWindowsが混在している。各クライアントPCで使用されているソフトウェアライセンスの管理状況の調査、使用されているソフトウェア/フォントのリスト化作業、ソフトウェア利用

に関する規則や基本方針の策定、IT資産管理体制の整備などを進めることとなった。

クライアントPCを一台一台まわっての手作業による調査であったため、膨大な時間と手間をかけて全てのクライアントPCとソフトウェアの棚卸しを行ったのである。

「従業員の協力で、棚卸しはスムーズに進みました。それでも、クライアントPCのハードディスク全体を調べるため、かなりの手間と時間がかかっています。また調査中は、従業員の業務も止まってしまうので、会社としての作業効率は大幅に低下しているといわざるを得ない状況となってしまいました。」と語るの、管理本部・経営企画グループ課長代理の生方 一成氏。

IT資産の調査によりパッケージソフトだけではなく、フリーソフトがインストールされているケースもあった。

会社として今までソフトウェア利用の実態が十分に把握できていなかったことが判明したのである。

「調査により当社のIT資産管理台帳はできましたが、この結果はリアルタイムで確認することができず、現状とかけ離れていく可能性もあり、信憑性にかけています。また、特定のソフトウェアのリストアップはできるのですが、現在そのクライアントPCに、そのソフトウェアが本当にインストールされているかどうかは全くわかりません。手作業による棚卸しでは、リアリティのないところで調査をしなければならぬという課題がついてまわります。」と語るの、管理本部・経営企画グループの大石 栄二氏。



リアルタイムに現状を把握 管理工数を大幅削減

同社では、IT資産管理における管理工数を軽減し、運用しやすいソリューションの導入を検討していた。そこで、候補に挙げたのがクオリティの「QND」である。

「QND」は、クライアントPCのインベントリを取得し、ハードウェア／ソフトウェアのスペックや利用状況の把握や収集されたクライアントPC情報の台帳化などを実現し、管理工数を大幅に削減するソリューションである。

「QND」は、現状をリアルタイムに把握できるだけでなく、ユーザの不注意によってインストールされたソフトウェアも検出します。こういった機能により不用意にソフトウェアがインストールされてしまうという事故も未然に防げるようになりました。QNDを導入したことで、より強固なコンプライアンス体制を実現しています。おかげさまで、徹底的なライセンス管理体制を構築している企業として、アドビシステムズ株式会社の導入事例に採用されるに至っています。今後は、ソフトウェアだけではなくフォントのライセンス管理なども視野に入れたシステム構築も検討していきたいと考えています。」と生方氏。

クオリティでは、QNDのオプションとして、モリサワフォントを管理する「BizPack-F」を提供している。フォントの台帳化や、モリサワパスポートのインストール情報も管理できるソリューションであり、導入を検討している。

IT資産管理の一元化と TCOを削減

「QND」は、Windowsはもちろんのこと、

Macintoshにも対応している。制作現場で使われるPCにWindowsが増えてきているとはいえ、Macintoshを一掃することはできない。同社にとって、Macintoshへの対応は必要不可欠なのである。

「QND」を運用するにあたって、Windowsに対応していて、Macintoshに対応していない機能もありますが、必須の機能は備わっており、満足しております。「QND」を導入したことで、シンプルで容易な運用・管理を実現できています。」(大石氏)。

福博印刷株式会社は、「QND」により、IT資産管理の一元化を実現し、TCOの削減を可能とした。さらに、アドビシステムズ株式会社の「Adobe® Open Options 4.5 Licensing Program」やマイクロソフト株式会社の「Microsoft® Open License 6.4 プログラム」への移行により、ライセンス管理工数を軽減している。

「ソフトウェア購入の場合、従来は部門毎に起案を上げ、部門内でソフトウェアを個々に管理してきましたが、現在ではIT資産管理の一元化による管理体制を構築したことで、必要なソフトウェアで、余剰ライセンスがあれば、それをフィードバックし、他部門で、そのライセンスを即日利用できる体制となりました。現在の体制は、従業員にもメリットがあると感じています。」(生方氏)。

更に、QNDのインベントリ収集により、常に最新のライセンス管理台帳を確認できるため、手作業で行っていたときは比較できないほど、ライセンスのつき合わせが容易となっている。IT資産管理によるコンプライアンス体制を確立したことで、企

業の信頼を向上するだけでなく、管理・運用コストも削減できた形だ。

「QND」を導入したことで、コンプライアンスの重要性を全社員に徹底できたことに加え、無意識のうちにインストールされていたソフトウェアを管理することができた。ライセンス管理の徹底が、無駄な投資を抑制することになり、結果としてTCOの削減に繋がったのだ。さらに、ソフトウェアを一元管理することで、パッケージの収納スペースも大幅に削減でき、現在は3つの棚に収まる程度になったという。

また、管理者がクライアントPCを直接操作できるリモートコントロール機能も好評だ。「今までは、問い合わせに対して電話や現場に出向いて対応していました。しかし、リモートコントロールにより、どんなに遠距離であっても直接クライアントPCを操作できるため、移動時間や状況を把握する時間を削減でき、業務効率が大幅に向上しています。」(大石氏)。

IT資産管理導入支援サービスも 実施へ

IT資産管理体制を確立した今後の同社の目標として、情報セキュリティ強化対策や日本版SOX法の法制度化を見据えた対策を考えているという。

「各種法制度基盤として「QAW」の導入も検討していきたいと考えています。ユーザの不正による情報漏えい対策やアクセスログといった不正操作による情報セキュリ

MacintoshとWindowsの混在環境における一元管理を実現

企業品質を向上させる IT資産管理

福博印刷株式会社

「IT資産管理も、今後必要になると考えています。」
(生方氏)。

また、同社では同社が独自で蓄積したIT資産管理の知識やノウハウを、他社にも提供している。

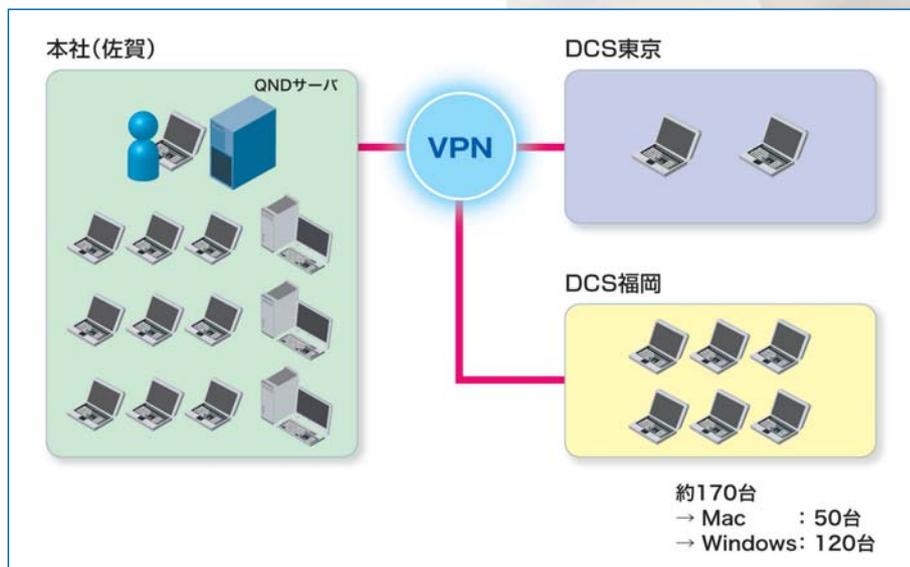
「IT資産管理はツールを導入しただけで完結しないことがわかりました。そこには、導入前の準備や運用・管理のノウハウが非常に重要なポイントになります。当社は、こういったIT資産管理に関わるノウハウを提供し、同じ悩みを抱えている企業に対して、IT資産管理体制の確立を支援するサービス“IT資産管理導入支援サービス”を提供しています。IT資産管理運用を行うことは、企業にとって企業品質を向上させるだけでなく、TCOを大幅に削減できるというメリットもあります。」
(生方氏)。

自社のみならず、様々な関係企業のコンプライアンス確立を支援するツールとしてQNDの役割はきわめて重要である。九州発の同社の取り組みに注目したい。

■問合せ先/mpg@ding.co.jp



■ 福博印刷 社内ネットワーク



各商品はオープンブライズとなっております。価格につきましては、販売会社様にお問い合わせください。

※QND Plusは、クオリティ(株)とシステムインテリジェント(株)が開発した製品です。

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※製品の仕様は、都合により予告なく変更になることがあります。

©2006 Quality Corporation. All rights reserved. QND-200609

■ QND Plusに関するお問い合わせは

Quality Corporation

クオリティ株式会社

URL: <http://www.quality.co.jp/> E-Mail: sales@quality.co.jp

本社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-4-5 平和第一ビル
TEL:03-5275-6123 FAX:03-5275-6130

大阪支店 〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 丸紅大阪本社ビル
TEL:06-6125-2161 FAX:06-6125-2170

名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル
TEL:052-232-1866 FAX:052-232-1877